

32×32×32 ポッチの Cube—ブロックで作る空間— アイデアコンペ



レゴ社のレゴブロックは、『デンマーク語の“LEg GOdt (よく遊べ)”という言葉から生まれた』と言います。レゴブロックの 8つのポッチのある同じ色の基本ブロックが 2個で、24通りの組み合わせができ、3個では、1,060通り。さらに 6個のブロックでは、組み合わせの数が 915,103,765通りにもなるといいます。たとえば、レゴブロックを使ってシマウマを作るとしたら、限られ数と色の組み合わせでも、ユニークなシマウマに見えるオブジェのアイデアが幾百も浮かび、すぐに手を動かして作ることが出来ることでしょう。このツールは、年齢や国境を越え、誰もが同じ条件で使うことが出来、共通の課題に取り組むことが出来ます。その創造のプロセスには、失敗や発見や、工夫や想像力を育む無限の可能性が 있습니다。今回は、このレゴブロックを使った「空間」のアイデアを募集します。32×32×32 ポッチは約 25センチの立方体の寸法です。その CUBE の中にあなたが考える空間を創造してください。自由な発想を期待しています！また、同じ課題に取り組んでいただくアーティストや専門家お招きし、作品を作っていただきます。あなたの頭脳と比べて何か違うか、、それを感じることも、ぜひ楽しんでみてください！

プロジェクトの目的

1. 遊びながら学ぶ

コンピューターの画面や本ばかりにかじりついていてもなかなかアイデアが浮かばないことがあります。そんな時は手を動かして、いろいろと試して実験してみたくありませんね。積み木やレゴは何度でもやり直せて、いつも新しい発見があります。遊び感覚がクリエイターには必要です。

2. 夢を実現する楽しさ

どんな分野でも何かに挑戦することには、やりたい気持ちだけでなく、時間やプレッシャーと戦ったり、苦しいことを乗り越えなければなりません。ですが、本当の楽しさには辛いことや苦しいことを乗り越えてこそ、という体験の大切さを知って欲しいと思います。

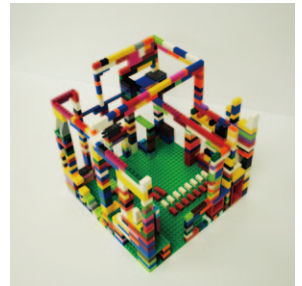
3. 新しい感性の発見

これまで、レゴブロックを使って空間を作るということは、あまり考えられて来なかったのではないかと、思います。どちらかというと、恐竜だったり、ロボットだったり、オブジェその物を見立てるアイデアが多く実現されて来ました。今回は少し発想を変えて、レゴブロックで「空間」を作ってみましょう。「空間」とは、誰かの居場所、基地、鳥の巣、、など、誰のため、何処に、どんな？ちょっと建築家になったつもりで自由な空間を作ってみてください。楽しい作品を期待しています。



- **審査員** : 須藤みゆき (レゴ エデュケーションジャパン 代表)
手塚貴晴 (建築家)
福岡伸一 (生物学者 / 青山学院大学教授)
松下計 (デザイナー / 東京藝術大学教授)
三井淳平 (レゴ社認定公式ビルダー)
- **募集作品** : 最優秀賞 1点、優秀賞 3点、審査員特別賞 (それぞれ 1点) 5点
- **応募資格** : 日本に在住する小学生以上の方
- **エントリー方法** : インターネット登録フォームに必要事項を記入の上、期間内にエントリーして下さい。
(<http://www.a-quad.jp/> の応募サイトをご覧ください)
登録完了された方は「応募台紙」をダウンロードの上作品を貼り付け、郵送して提出して下さい。
- **エントリー期間** : 2015年8月4日(火)～9月17日(木)まで
- **第1次応募受付** : (写真選考) 2015年9月10日(木)～9月25日(金) 17:00 必着
- **第2次応募受付** : (実作品審査) 2015年10月1日(木)～10月8日(木) 17:00 必着
- **提出物 (1次)** : 作品の写真を下記送り先へお送り下さい。文章、ドローイングその他の説明資料添付も可。
*作品の大きさ:縦、横は、台座:32×32 ポッチ以内、高さ:32 ポッチ (約 25 センチ) まで
*一次審査は写真審査になります。作品写真を A4 (縦使い) の台紙 1 枚に貼ってお送り下さい。
裏面にエントリーシートを貼りつけること。
*一次審査では 60 作品を選考します。一次審査通過作品は展覧会会期中優秀作品として展示
します。(終了後返却いたします)
- **提出物 (2次)** : 一次審査通過の 60 作品の制作者の方へは作品ご送付依頼のご連絡を 9/30 迄にいたします。
実物の作品を下記送り先へ期間内にご送付下さい。(持込み可)
- **送り先** : 〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1
公益財団法人ギャラリーエークウッド事務局宛
*応募にあたり、輸送費は応募者負担とします。
- **結果発表** : 2015年11月13日(金) ギャラリーエークウッド展示会場及び HP にて。
- **賞品** : 最優秀賞 1名 JTB 旅行券 30 万円相当分
準優秀賞 1名 レゴマインドストーム
優秀賞 2名 レゴストーリースターター
審査員特別賞 5名 (図書カードを予定しております)
- **主催** : 公益財団法人ギャラリーエークウッド、公益財団法人竹中育英会
- **後援** : NPO 法人青少年科学技術振興会 FIRST Japan
- **協力** : レゴ エデュケーションジャパン
- **お問合せ** : 応募に関してのお問合せは受け付けません。

デンマークのレゴランドにも行ける!



素材はレゴブロックに限ります!

◆募集内容について

あなたが自由にコンセプトを考えて、レゴブロックで作る空間についてのアイデアをカタチにして下さい。小さい頃に作った自分だけの基地、あるいは鳥の巣、あなただけの小宇宙!? レゴブロックでイメージする仮想空間でも、オブジェでも自由なレゴブロックによる見立て空間のアイデアをお待ちしています。

◆招待アーティスト

このアイデアコンペは、同じ条件で、アーティストや専門家の先生方に CUBE 作品を作っていただこうと思っています。それぞれの専門家の頭の中が覗けるかもしれません! 会場には応募作品とともに展示しますのでお楽しみに!

- 生物学者 福岡伸一 (青山学院大学教授)
- 建築家 手塚貴晴 (建築家 / (株)手塚建築研究所代表取締役 / 東京都市大学教授)
- 建築家 Pekka Heikkinen (アアルト大学教授 / フィンランド)
- デザイナー 松下計 (デザイナー / 東京藝術大学教授)
- ダンサー・振付家 森山開次

■権利関係その他

- 1) **応募資料**
応募資料等は返却致しません。必要な場合は予め複製してください。尚、応募資料の未達や郵送時の事故等につきましては主催者は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 2) **写真等の借用**
入賞作品につきましても、当コンテストの発表に関わる雑誌掲載およびイベントにおけるパネル作成等のため、作品のポジ・画像データ (高解像度) 等をお借りすることがあります。その際主催者は写真の著作権・版権料および使用料等の負担は致しませんので、応募者ご自身でご対応をお願い致します。なお、発表にあたっては写真クレジットを明記いたします。
- 3) **著作権等**
当コンテストの応募作品および図面・写真等に関する著作権は応募者もしくは権利者に帰属しますが、作品発表に関する優先的権利、および発表に際して作成する制作物の著作権は主催者が保有するものとします。
- 4) **個人情報**
作品応募にあたりご提供いただきました個人情報は、主催者が適切に管理し、応募者の承諾なしに第三者に開示・提供することはありません。

32×32×32 ポッチの Cube アイディアコンペ応募用紙

■本用紙の記入について

- ・本用紙は 1 作品ごとにご記入ください。
- ・複数名による共同制作の場合、連絡先は代表者のものを記入してください。
- ・本用紙は作品台紙（写真台紙）裏面に、はがれないように貼付してください。
- ・この用紙の裏面に作品写真を貼ることも可。

作品タイトル	
--------	--

	ふりがな 氏名	年齢	性別 <small>(該当項目に○)</small>	所属 <small>(勤務先または学校・学年)</small>	※中学生以下の方は 保護者の氏名
代表 制作者			男・女		
（※制作者が一人の場合不要） 共同制作者			男・女		
			男・女		
			男・女		
			男・女		
			男・女		

※これ以降代表者の情報のみご記入ください。

郵便番号	〒			
住所 <small>※都道府県・建物名の省略不可</small>				
TEL <small>※日中連絡のつく電話番号</small>	()	FAX	()	
メールアドレス <small>※携帯メールアドレスは不可</small>				